



# 柏市学校図書館だより

小学校版  
第5号  
令和7年3月  
柏市学校図書館

3月に入り、少しずつ春らしい陽ざしを感じるようになりました。今年、心に残る一冊との出会いはありましたか？成長とともに、読める本の世界もどんどん広がっていきます。心が豊かになる読書をこれからも楽しんでくださいね。



**この本おすすめ！** テーマ《みんな大きくなったよね！》

## 『さくら村は大きわぎ』

朽木祥/作 大社玲子/絵  
小学館 <NDC913/<>

さくら村には、さくらの木がいっぱい植わっています。子どもが生まれたら、さくらの苗木を植える約束なのです。子どもも、子どもの名前がついたさくらの木もどんどん大きくなります。のどかなさくら村では愉快な事件が次々と起きます。季節をめぐる幸せいっぱいのやさしい物語です。

## 『うまれてそだつ』

ニコラ・デイビス/文 エミリー・サットン/絵  
越智典子/訳 ゴブリン書房 <NDC467>

すべての生きものは、生まれて育ちます。育つというのは、大きくなるだけじゃなく、変化するということ。種が育つと、大きな種になるんじゃないくて、木や草になって花が咲いて…。地球上のすべての生きものと私たちをつなげる、DNAと遺伝について楽しく伝えてくれる科学絵本です。

## 卒業おめでとう！6年生に贈る本

### 『ぼくがゆびをぱちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集』

斎藤倫/著 高野文子/画 福音館書店 <NDC911>

詩って、よくわかんなくても、面白くて、楽しくて、そして何より自由なのだ！おじさんがあくまで手渡す20篇から、大人になる前のあなたの心を震わす詩に出会えるかも…。

### 『さかなクンの一魚一会 まいにち夢中な人生！』

さかなクン/作・絵 講談社 <NDC289>

子どものころから好きなことに夢中になってきたさかなクンは、たくさんの人にお会いして、その出会いを大切にしてきました。ワクワクする自叙伝です。



もうすぐ今年度が終わります。返し忘れないか確認しましょう。  
春休みの本の貸し出しはありません。

一年間、学校図書館のご利用をありがとうございました。



THANK  
YOU!